

大規模盛土造成地 宅地カルテ(概要・総評)

様式1

宅地概要(第一次スクリーニング結果)				
盛土番号	1	土地利用	宅地造成地	造成年代 1973(昭和48)年
所在地住所	山元町浅生原字作田山(作田山団地)			
盛土形式	■ 人工造成地 (■ 谷埋め型 □ 腹付け型) □ 自然斜面			
盛土形状	盛土面積A 33351.9 m ²	盛土幅W 134.6 m	盛土距離d 323.6 m	天端幅(腹付け型)L m
	盛土高さH 13.9 m	盛土厚さD 9.5 m	原地盛勾配θ 2.0 °	

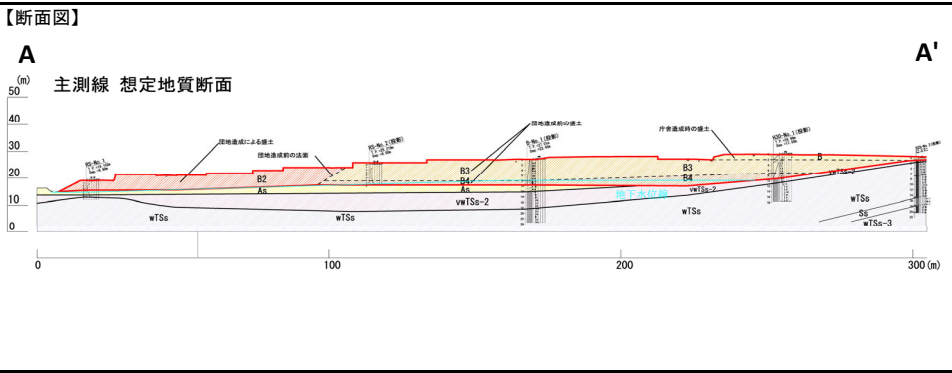
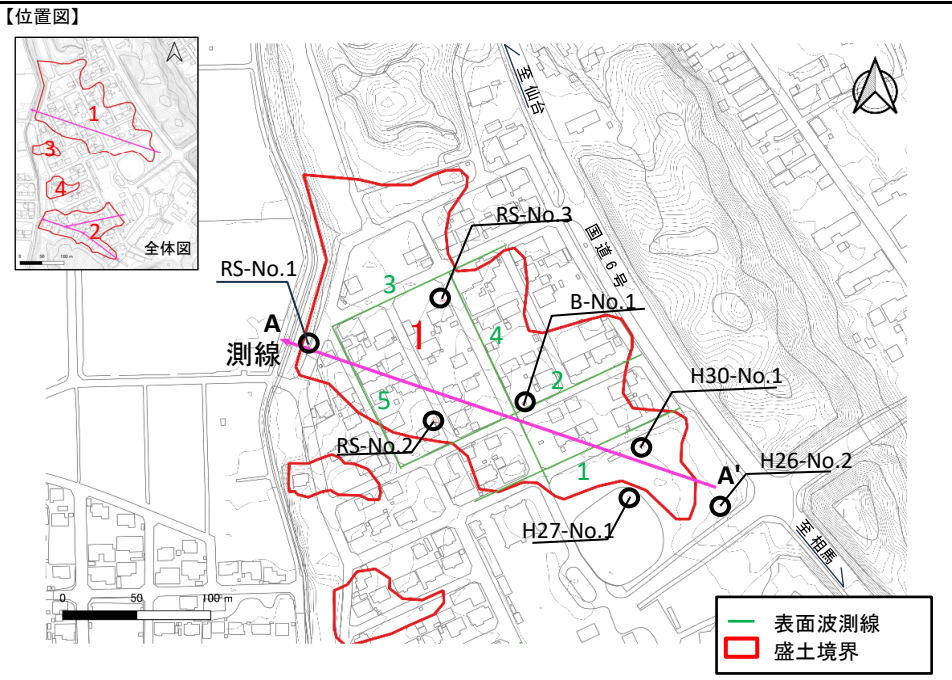
宅地概要(第二次スクリーニング計画の作成)	
優先度評価項目	判定(記事)
① 盛土および擁壁の形状と構造が標準的な形状と構造に該当	☐ 非該当 ☒ 該当 (新旧の盛土が存在する)
② 宅地地盤・擁壁・のり面の変状	☒ 有 ☐ 無 (複数の変状を確認)
③ 地下水	☒ 有 ☐ 無 ☐ 可能性有
④ 盛土の下不安定な土層	☒ 有 ☐ 無 ☐ 不明
⑤ 造成年代(基準年以前/後)	☒ 以前 ☐ 後 (基準年: 1974(昭和49年))
⑥ 変動確率	☒ 大 ☐ 小 ()

【総評】	当該盛土には、旧町役場建設時および作田山団地造成時における新旧の盛土が存在しているが、その形状と構造は標準的なものに該当する。盛土切盛境界付近の宅地地盤や道路には、多数の亀裂がみられた。住宅では宅地擁壁の目地開きなどもあわせて確認された。また、旧地形の谷筋(測線の位置)では沈下がみられた(写真6)。当該盛土の亀裂の程度は他と比較してやや大きく、広範囲にわたって確認されたことから、連続的な変状が認められたと判断する。盛土内の水位は盛土1/4程度にあることが水位観測孔で確認された。	想定被害形態
		すべりによる変形
		優先度
		A4

宅地概要(第二次スクリーニング)

【地盤定数】				【安定計算結果】		
	代表N値	単位体積重量(kN/m ³)	粘着力(kN/m ²)	内部摩擦角(°)	常時	地震時
盛土B	11	19 (一般値)	15 (一般値)	29 (計算値)	ひな壇部分(上)	
盛土B3	2	19.2 (試験値)	37 (試験値)	7 (試験値)	ひな壇部分(中)	
盛土B4	5	19.5 (試験値)	73 (試験値)	11 (試験値)	ひな壇部分(下)	
沖積堆積物As	4	17 (一般値)	0 (一般値)	23 (計算値)	盛土全体	
強風化砂岩wTSSs	8	17 (一般値)	0 (一般値)	27 (計算値)		
風化砂岩wTSs	10	19 (一般値)	30 (一般値)	29 (計算値)		

【総評】	
------	--



変動予測調査後

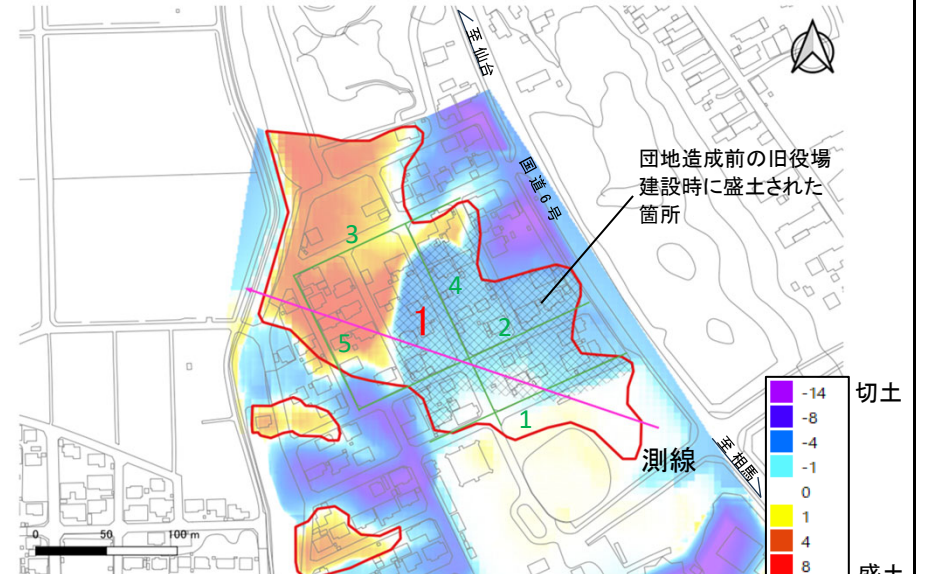
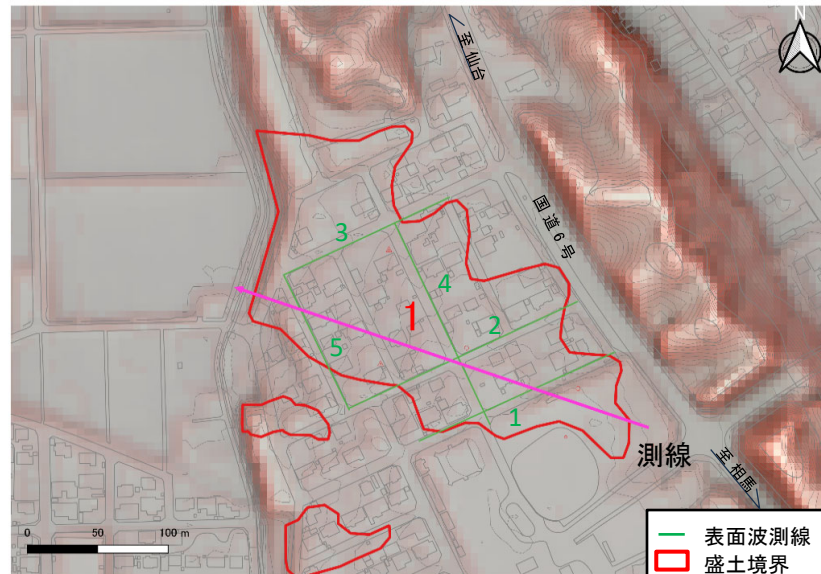
【工事の記録】

【点検の記録】

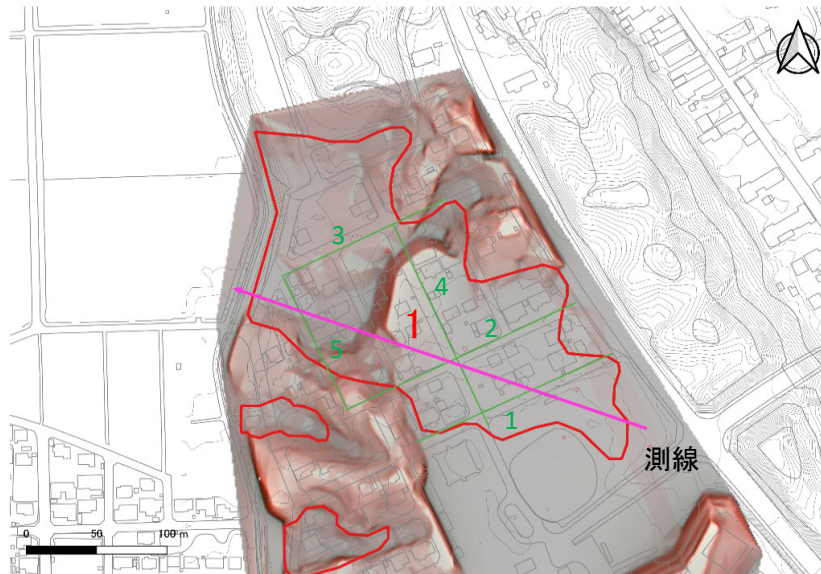
宅地カルテ(第一次スクリーニング結果)

様式2-1

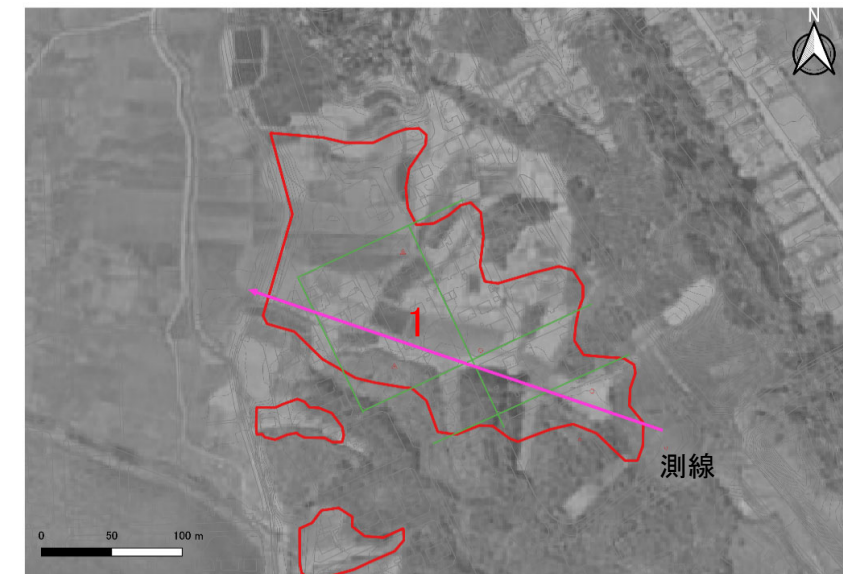
盛土番号	1	宅地名	宅地造成地	造成年代	1973(昭和48)年	盛土形状	盛土面積A	33351.9 m ²	盛土幅W	134.6 m	盛土距離d	323.6 m	天端幅(腹付け型)L	0.0 m		
所在地住所	山元町浅生原字作田山(作田山団地)					盛土高さH	13.9 m	盛土厚さD	9.5 m	原地盛勾配θ	2.0 °					
盛土形式	■ 人工造成地 (■ 谷埋め型 □ 腹付け型) □ 自然斜面					特記事項 ()										
【造成後地形図(赤色立体地図)						【差分図】										



【造成前地形図(赤色立体地図)】



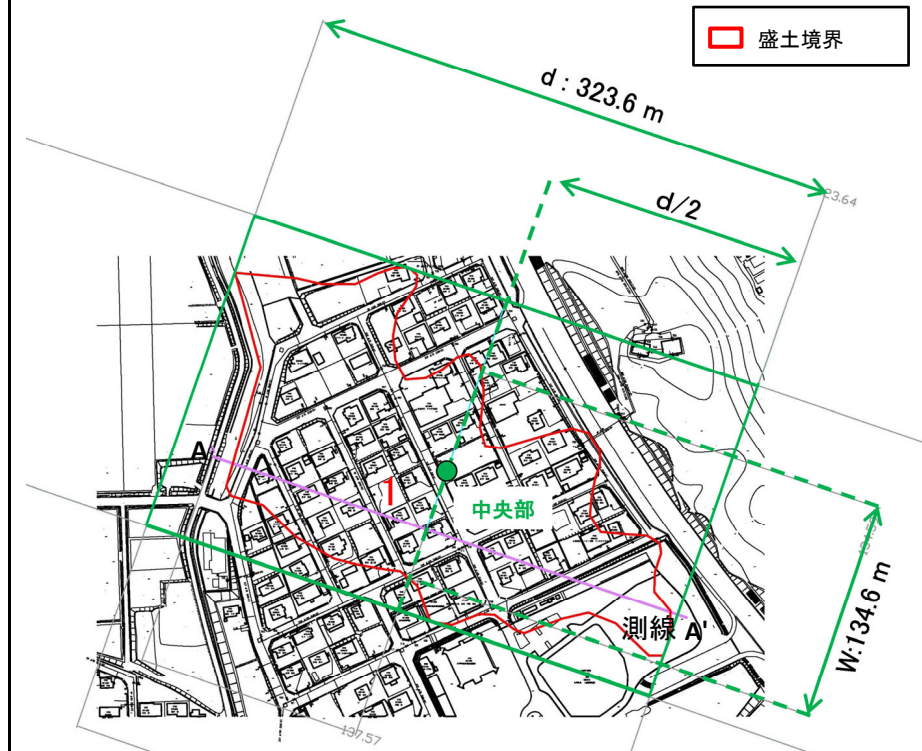
【空中写真】



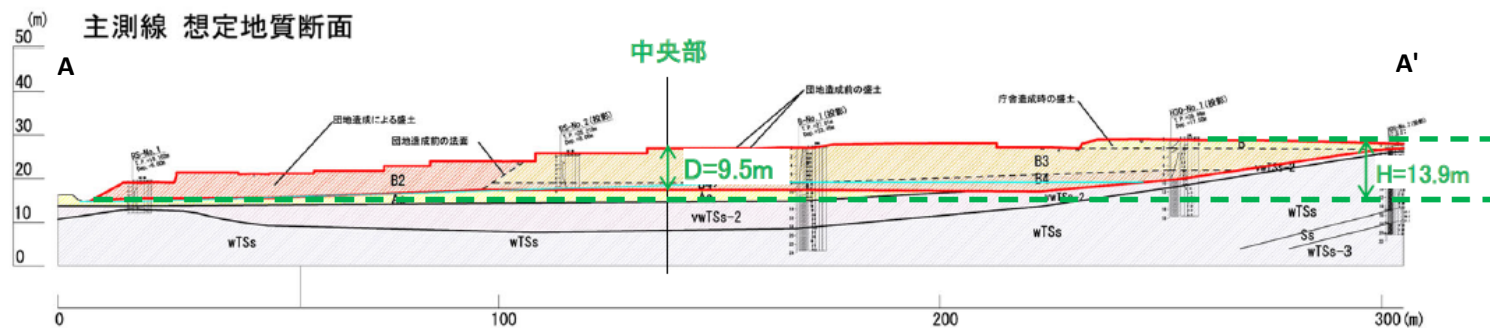
宅地カルテ(第一次スクリーニング結果)

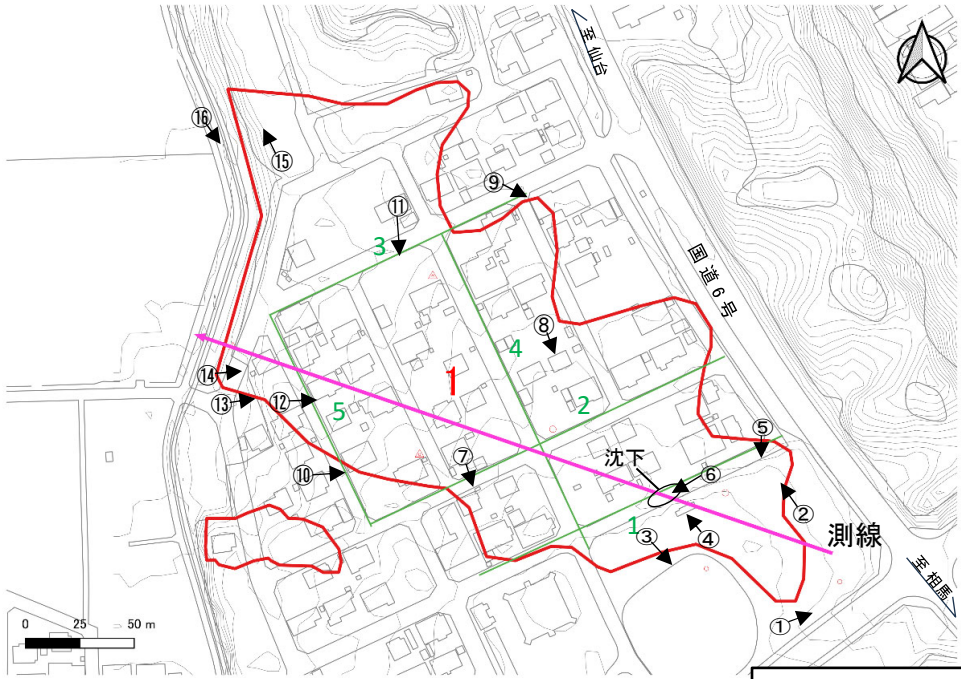
様式2-2

盛土番号	1	宅地名	宅地造成地	造成年代	1973(昭和48)年	盛土形状	盛土面積A	33351.9 m ²	盛土幅W	134.6 m	盛土距離d	323.6 m	天端幅(腹付け型)L	0.0 m
所在地住所	山元町浅生原字作田山(作田山団地)						盛土高さH	13.9 m	盛土厚さD	9.5 m	原地盛勾配θ	2.0 °		
盛土形式	☒ 人工造成地 (☒ 谷埋め型 ☐ 腹付け型) ☐ 自然斜面					特記事項	()							
【盛土形状 平面図】														



【盛土形状 断面図】



盛土番号		1		宅地カルテ(第二次スクリーニング計画の作成(1))										様式3																							
基礎資料整理														現地踏査																							
チェック項目		判定(記事)												調査日時		天気記録		調査日		1日前		2日前		3日前		4日前		5日前									
														2024年11月22日 10:00		降水量(mm)		0		0		0		0		4.5		2									
保全対象	・住宅	■ 有 □ 無 (47) 軒 (盛土上)												・宅地内の平面図との相違				□ 有 ■ 無 ()																			
	・公共施設等	■ 有 □ 無 ■ 避難所 (山元町役場駐車場)												・盛土形状の机上調査との相違				□ 有 ■ 無 ()																			
	・その他特記事項	□ 緊急輸送路 (国道6号線に近接)												・盛土末端部の状況				■ のり面 □ 擁壁 □ すりつき()																			
各種指定等	・各種指定の有無	□ 有 ■ 無 □ 宅地造成工事規制区域 □ 災害危険区域 □ 人口集中地区DID												土質				■ 有 □ 無 □ 礫質土 □ 砂質土 □ 粘性土 ■ 凝灰質砂岩																			
	・その他特記事項	□ 土砂災害特別警戒区域 若しくは土砂災害警戒区域 □ 急傾斜地崩壊危険区域												地質				■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																			
	・その他特記事項	□ 砂防指定地 □ 地すべり防止区域												・既往調査の資料				■ 有 □ 無 (山元町役場庁舎新築復旧建設工事(H28)等の地盤調査)																			
その他	・その他特記事項	()												・その他特記事項				()																			
	優先度評価項目												判定(記事)																								
	⑤ 基準年代(1974(昭和49年)) ■ 前 □ 後 造成年代(1973(昭和48)年)												① 盛土形状および構造擁壁の																								
⑥ 変動確率	・その他特記事項	()												・盛土のり面勾配(30°以下か)																							
	・その他特記事項	■ 大 □ 小 点数方式(方式1) 17 % 点数方式(方式2) 38 %												□ 急 ■ 適 勾配(1: 1.95) (写真⑮ のり面勾配 27°)																							
	・その他特記事項	()												□ 不適 ■ 適 高さ(m)、段数(2)段、()																							
【平面図】														・のり面保護工の設置																							
														□ 不適 ■ 適 傾斜角(最大 6)° ()																							
														・擁壁構造の適格性												□ 急 ■ 適 傾斜角(最大 6)° ()											
														・その他特記事項												□ 不適 ■ 適 □ 鉄筋コンクリート造 □ 無筋コンクリート造											
														② 宅地地盤・擁壁・のり面の状況												■ 急 ■ 適 □ 鉄筋コンクリート造 □ 無筋コンクリート造											
														・宅地地盤・亀裂、沈下、隆起												■ 有 □ 無 □ 礫質土 □ 砂質土 □ 粘性土 ■ 凝灰質砂岩											
														・擁壁とその基礎の変状												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土											
														・擁壁背面の変状												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土											
														・擁壁の補修履歴												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土											
														・盛土のり面												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土											
														・ガリ浸食												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土											
・表面の不陸又は凹凸												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・亀裂												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・排水工の変状												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・災害痕跡												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・根曲り												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・道路の変状												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・その他特記事項												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
③ 地下水												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・盛土のり面からの湧水												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・擁壁水抜き穴からの恒常的な出水												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・ひな壇部分の擁壁前面部の出水												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・排水工や擁壁の恒常的な湿り												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・盛土のり尻排水工の水没												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・排水工の目地・亀裂からの地下浸水												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・盛土のり尻のため池等の満水水位												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・既存井戸水位												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・盛土のり尻の調整池・ため池												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・集水地形上の盛土												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・盛土上ガレージの湿り												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・水を好む植生の有無												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・その他特記事項												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
④ 土層土状態の												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・盛土周辺の崖錐、崩積土												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・盛土周辺の沖積粘性土												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・盛土周辺の沖積飽和砂質土												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
・その他特記事項												■ 有 □ 無 □ 礫質土 ■ 砂質土 □ 粘性土																									
【総評】												当該盛土には、旧町役場建設時および作田山団地造成時における新旧の盛土が存在しているが、その形状と構造は標準的なものに該当する。盛土切盛境界付近の宅地地盤や道路には、多数の亀裂がみられた。住宅では宅地擁壁の目地開きなどもあわせて確認された。また、旧地形の谷筋(測線の位置)では沈下がみられた(写真6)。当該盛土の亀裂の程度は他と比較してやや大きく、広範囲にわたって確認されたことから、連続的な変状が認められたと判断する。盛土内の水位は盛土1/4程度にあることが水位観測孔で確認された。																									
												被害形態																									
												すべりによる変形																									
												優先度																									
												A4																									

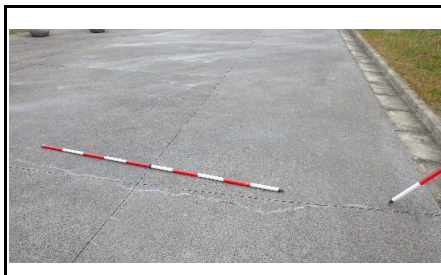


写真1 コンクリートの亀裂、白い析出物がみられる



写真2 アスファルトの亀裂

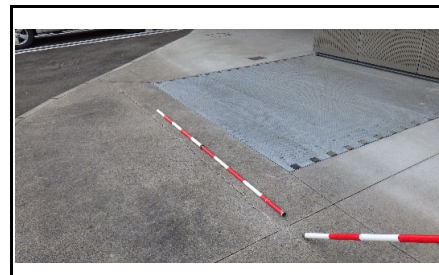


写真3 コンクリートの亀裂

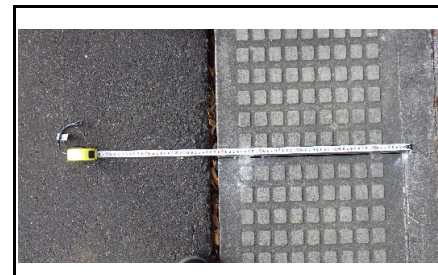


写真4 定点観測1 U字溝-アスファルトの目地開き



写真5 定点観測2 ブロック積擁壁の目地開き



写真6 旧地形の谷筋付近、沈下による擁壁の撓み



写真7 宅地擁壁の亀裂



写真8 ブロック積擁壁の目地開き



写真9 宅地擁壁の亀裂



写真10 ブロック積擁壁の目地開き



写真11 定点観測3 アスファルトの亀裂

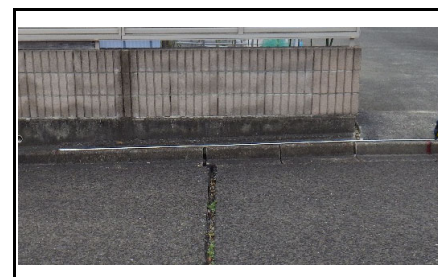


写真12 定点観測4 L型の目地開き



写真13 ブロック積擁壁の目地開き



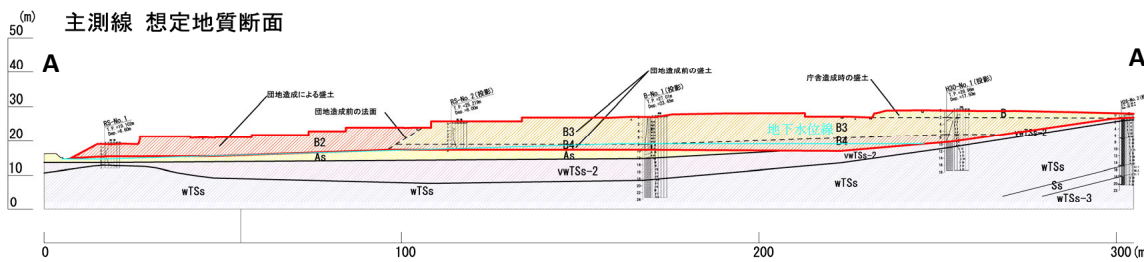
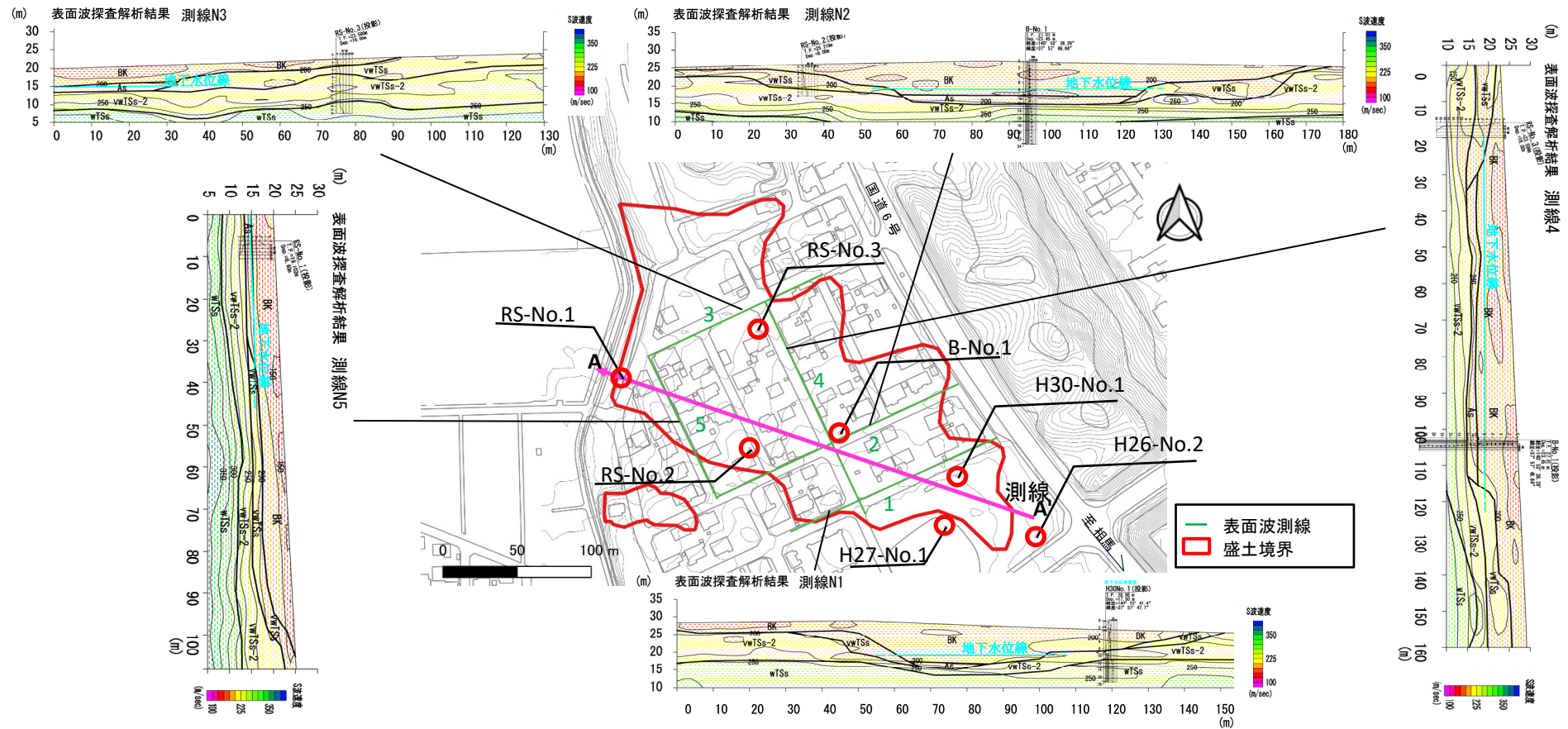
写真14 擁壁の目地開き、アスファルトに亀裂



写真15 のり肩の状況 勾配:29°



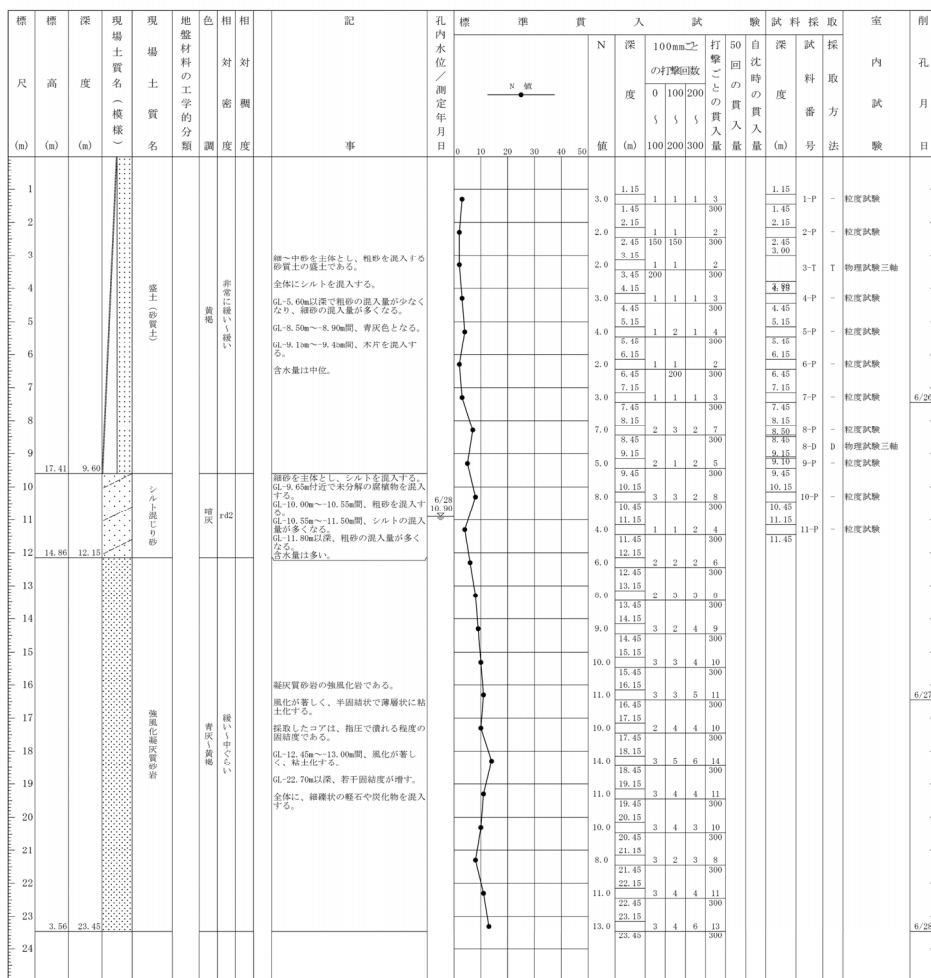
写真16 のり尻の状況 フトンご設置



	代表N値	単位体積重量 (kN/m ³)	粘着力 (kN/m ²)	内部摩擦角 (°)
盛土 B	11	19 (一般値)	15 (一般値)	29 (計算値)
盛土 B3	2	19.2 (試験値)	37 (試験値)	7 (試験値)
盛土 B4	5	19.5 (試験値)	73 (試験値)	11 (試験値)
沖積堆積物 As	4	17 (一般値)	0 (一般値)	23 (計算値)
強風化砂岩 vwTSs	8	17 (一般値)	0 (一般値)	27 (計算値)
風化砂岩 wTSs	10	19 (一般値)	30 (一般値)	29 (計算値)

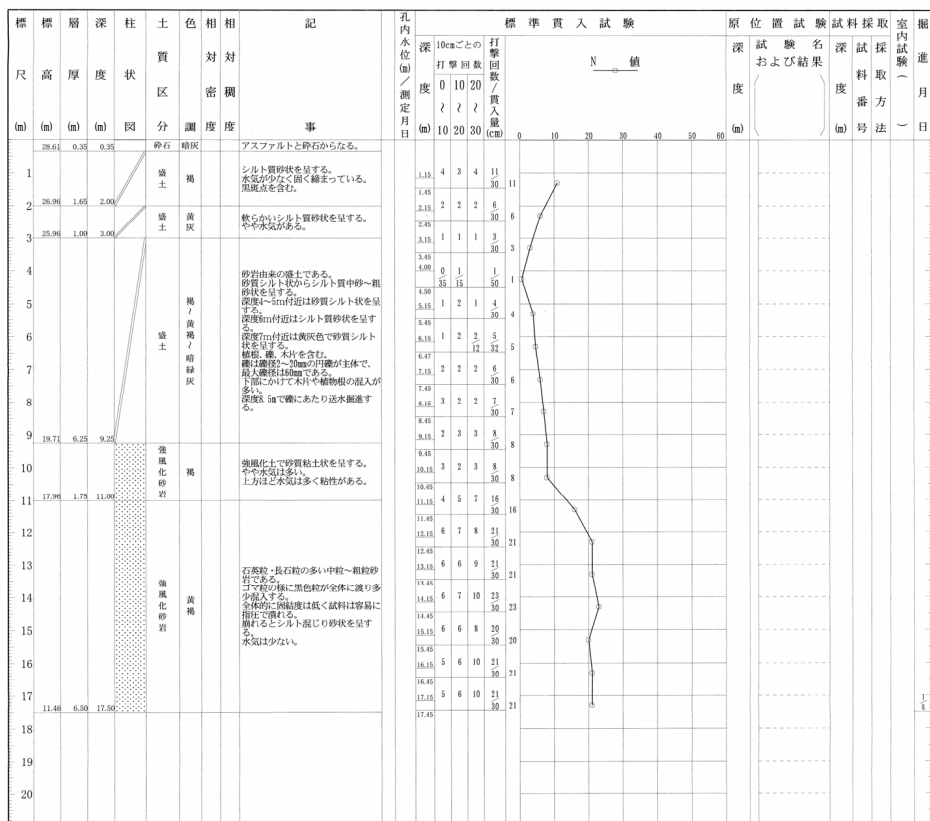
B-No.1 (R5-B1) ボーリング柱状図

ボーリング名	B-No. 1	調査位置	宮城県亶理郡山元町浅生原作田山 地内	北 緯	37° 57' 48.64"
発 注 機 関	山元町 建設課	調査期間	令和05年06月26日～令和05年06月30日	東 経	140° 52' 38.29"
調査業者名	アジア航測株式会社	主任技師	長岡 和広	現 場 代理人	館 弥
角	180°	方	北 0°	地盤勾配	北 0°
孔 口 標 高	T.P. 27.01 m	試 錐 機	東邦D-0	ポン プ	BG-3B
総 削 孔 長	23.45 m	エンジン	ヤンマー-NFD10		



H30-No.1 ボーリング柱状図

ボーリング名	H30 No. 1	調査位置	山元町浅生原作田山 地内	北 緯	37° 57' 47.7"
発 注 機 関	山元町	調査期間	平成 30年 12月 21日 ～ 31年 2月 4日	東 経	140° 52' 41.4"
調査業者名	株式会社テクノ長谷	主任技師	江藤 淳宏	現 場 代理人	本田 仁宏
角	180°	方	北 0°	地盤勾配	北 0°
孔 口 標 高	28.96m	試 錐 機	KR-150	ハンマー	落下用具
総 掘 進 長	17.50m	エンジン	NFD10	ポン プ	V5-P



H26-No.2 ボーリング柱状図

ホーリング名	No.2	調査位置	宮城県亶理郡山元町山下 地内	北緯	37° 57' 46.6700"
発注機関	株式会社シーラカンスアンドアソシエーツ	調査期間	平成27年 7月17日～平成27年 7月20日	東経	140° 52' 43.8900"
調査業者名	東北ボーリング株式会社 電話 022-288-0321	主任技師	菅原 淳	現代理人	永瀬 望
孔口標高	H= 27.64m	角	180° 	方	北 0° 西 270° 南 90° 東 0°
総掘進長	20.45m	度	上下 0°	向	北 0° 西 270° 南 90° 東 0°
				地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
				使用機種	試錐機 東邦D-0c型
				エンジン	NFD-9
				ハンマ落下用具	半自動型
				ボンプ	BG-4R

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相対照密度	相対稠度	記述
m	m	m	m					事

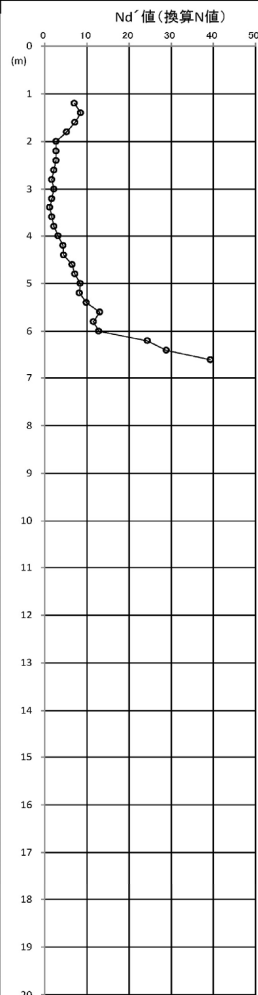
1	16.76	0.90	0.90		凝灰質砂岩	黄灰色		砂岩の粗面土を材料とする盛土で、粗粒2mm未満のシルト混じり砂の土質に区分される。 深度0.7m付近に木根を混入する。
2								
3								
4								全体に固結度は低く、透水堤割にてコアは溶解し、シルト質砂状で採取される。 砂の粒径は細砂～中砂を主体に構成され、全体に黒雲母粒を混入する。
5								
6								
7	16.64	6.38	7.00			凝灰質砂岩	黄灰色	全体に固結度は低く、透水堤割にてコアは溶解し、シルト質砂状で採取される。 砂の粒径は細砂～中砂を主体に構成され、全体に黒雲母粒を混入する。
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15	16.56	8.90	15.90		砂岩	褐色	全体的にやや凝灰質である。 全体に固結度は低く、透水堤割にてコアは溶解し、シルト質砂～シルト混じり砂状で構成される。 砂の粒径は細砂～中砂を主体に構成され、全体に黒雲母粒を混入する。 全体と比較し、やや固結している	
16								
17								
18	16.34	2.90	17.90		凝灰質砂岩	黄灰色	全体に固結度は低く、透水堤割にてコアは溶解し、シルト質砂状で採取される。 砂の粒径は細砂～中砂を主体に構成され、全体に黒雲母粒を混入する。	
19								
20	7.19	2.55	19.45					
21								
22								

孔内水位／測定月日
粒状試験による土質区分

標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験	標準貫入試験
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

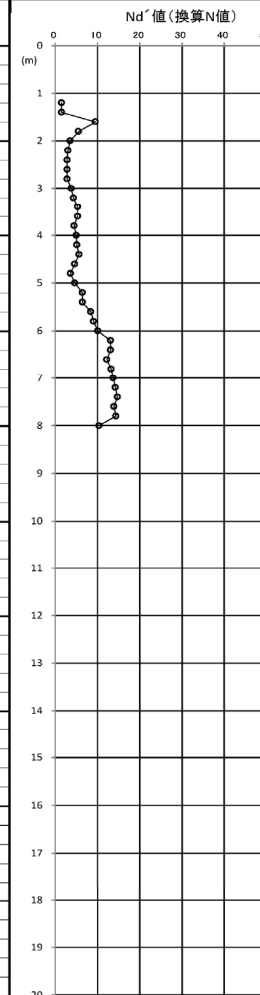
RS-No.1 サウンディング試験結果

中型動的コーン貫入試験(ミニラムサウンディング試験)							
調査名	山元町作田山団地地質調査業務委託						測点番号 RS-No.1
調査地点	宮城県亶理郡山元町作田山						年月日 2023.7.13
標高	H=19.102m	水位	不明	天候	晴天	最終貫入深さ 6.60m	試験者 福田 憲治
D (m)	Ndm (回)	Mv (N・m)	Nd'	D (m)	Ndm (回)	Mv (N・m)	Nd'
0.20							
0.40							
0.60							
0.80							
1.00							
1.20	14	0	7.0				
1.40	17	0	8.5				
1.60	15	5	7.2				
1.80	11	5	5.2				
2.00	6	5	2.7				
2.20	6	5	2.7				
2.40	6	5	2.7				
2.60	5	5	2.2				
2.80	4	5	1.7				
3.00	5	5	2.2				
3.20	4	5	1.7				
3.40	3	5	1.2				
3.60	4	5	1.7				
3.80	5	5	2.2				
4.00	7	5	3.2				
4.20	10	10	4.3				
4.40	11	15	4.5				
4.60	15	15	6.5				
4.80	17	20	7.1				
5.00	21	30	8.4				
5.20	22	40	8.2				
5.40	26	45	9.9				
5.60	33	50	13.0				
5.80	30	50	11.5				
6.00	34	60	12.8				
6.20	57	60	24.3				
6.40	66	60	28.8				
6.60	87	60	39.3				
記号	D : 貫入深さ Nd' : 換算N値 =0.5 (Ndm - 0.139Mv)			Ndm : 打撃回数 Mv : トルク			



RS-No.2 サウンディング試験結果

中型動的コーン貫入試験(ミニラムサウンディング試験)							
調査名	山元町作田山団地地質調査業務委託						測点番号 RS-No.2
調査地点	宮城県亶理郡山元町作田山						年月日 2023.7.13
標高	H=25.219m	水位	不明	天候	晴天	最終貫入深さ 8.00m	試験者 福田 憲治
D (m)	Ndm (回)	Mv (N・m)	Nd'	D (m)	Ndm (回)	Mv (N・m)	Nd'
0.20							
0.40							
0.60							
0.80							
1.00							
1.20	3	0	1.5				
1.40	3	0	1.5				
1.60	19	0	9.5				
1.80	11	0	5.5				
2.00	7	0	3.5				
2.20	6	0	3.0				
2.40	7	10	2.8				
2.60	7	10	2.8				
2.80	7	10	2.8				
3.00	9	10	3.8				
3.20	10	10	4.3				
3.40	12	10	5.3				
3.60	12	10	5.3				
3.80	11	15	4.5				
4.00	12	15	5.0				
4.20	13	20	5.1				
4.40	14	20	5.6				
4.60	12	20	4.6				
4.80	10	20	3.6				
5.00	12	20	4.6				
5.20	17	30	6.4				
5.40	17	30	6.4				
5.60	21	30	8.4				
5.80	23	35	9.1				
6.00	25	35	10.1				
6.20	31	35	13.1				
6.40	31	35	13.1				
6.60	30	40	12.2				
6.80	32	40	13.2				
7.00	33	40	13.7				
7.20	34	40	14.2				
7.40	35	40	14.7				
7.60	34	45	13.9				
7.80	35	45	14.4				
8.00	27	45	10.4				
記号	D : 貫入深さ Nd' : 換算N値 =0.5 (Ndm - 0.139Mv)			Ndm : 打撃回数 Mv : トルク			



RS-No.3 サウンディング試験結果

中型動的コーン貫入試験(ミニラムサウンディング試験)							
調査名	山元町作田山団地地質調査業務委託						測点番号 RS-No.3
調査地点	宮城県亶理郡山元町作田山						年月日 2023.7.13
標高	H=23.590m	水位	不明	天候	晴天	最終貫入深さ	16.00m
試験者	福田 憲治						
D (m)	Ndm (回)	Mv (N・m)	Nd'	D (m)	Ndm (回)	Mv (N・m)	Nd'
0.20				10.20	20	15	9.0
0.40				10.40	22	15	10.0
0.60	試験区間 GL-0.00m~-1.00m			10.60	21	15	9.5
0.80				10.80	22	15	10.0
1.00				11.00	22	15	10.0
1.20	6	0	3.0	11.20	25	20	11.1
1.40	4	0	2.0	11.40	21	20	9.1
1.60	3	0	1.5	11.60	20	15	9.0
1.80	3	0	1.5	11.80	22	15	10.0
2.00	2	0	1.0	12.00	22	15	10.0
2.20	5	0	2.5	12.20	20	15	9.0
2.40	8	0	4.0	12.40	21	15	9.5
2.60	8	0	4.0	12.60	20	20	8.6
2.80	7	0	3.5	12.80	26	20	11.6
3.00	11	10	4.8	13.00	26	20	11.6
3.20	14	10	6.3	13.20	25	20	11.1
3.40	15	20	6.1	13.40	21	20	9.1
3.60	15	20	6.1	13.60	22	15	10.0
3.80	18	20	7.6	13.80	22	15	10.0
4.00	18	20	7.6	14.00	24	20	10.6
4.20	19	20	8.1	14.20	25	15	11.5
4.40	21	20	9.1	14.40	25	15	11.5
4.60	22	25	9.3	14.60	28	15	13.0
4.80	21	25	8.8	14.80	27	15	12.5
5.00	23	25	9.8	15.00	33	15	15.5
5.20	24	25	10.3	15.20	39	20	18.1
5.40	23	30	9.4	15.40	42	30	18.9
5.60	22	30	8.9	15.60	45	30	20.4
5.80	21	20	9.1	15.80	47	40	20.7
6.00	21	20	9.1	16.00	56	35	25.6
6.20	19	20	8.1				
6.40	17	25	6.8				
6.60	18	20	7.6				
6.80	17	20	7.1				
7.00	18	20	7.6				
7.20	17	25	6.8				
7.40	17	15	7.5				
7.60	18	15	8.0				
7.80	19	15	8.5				
8.00	17	15	7.5				
8.20	20	15	9.0				
8.40	19	20	8.1				
8.60	21	15	9.5				
8.80	23	15	10.5				
9.00	21	15	9.5				
9.20	22	15	10.0				
9.40	22	15	10.0				
9.60	21	15	9.5				
9.80	23	15	10.5				
10.00	19	15	8.5				
記号	D : 貫入深さ Nd' : 換算N値			Ndm : 打撃回数 =0.5 (Ndm - 0.139Mv)		Mv : トルク	

